

会 議 議 事 録 (要点記録)

会 議 名	第6回 村上駅周辺まちづくりプラン等策定委員会		
開 催 場 所	村上市役所本庁 4階 大会議室		
会 議 日 時	平成26年7月29日(火)	時 間	10時00分～11時50分
目 的	【概要】 ・村上駅周辺まちづくりプラン基本構想の検討について		
【 発 言 者 等 】	【 内 容 】		
[進行] 事務局-渡邊 櫛谷委員長	1. 開会 ・あいさつ		
[進行] 事務局-渡邊	・委員15人中14人出席 会議成立の報告 ・資料の確認		
[進行] 事務局-渡邊	2. 委員の委嘱 ・委員の交代(1人) 村上地区地域審議会 楠田 正氏		
櫛谷委員長	3. 議事 それでは、これより議事に移ります。協議事項は、これまでに引き続き「村上駅周辺まちづくりプラン基本構想の検討について」となります。 本日の協議事項は2点、村上総合病院移転後の跡地の活用についてと、村上駅周辺まちづくりプランに掲載する施策と具体的な取り組みの資料構成について、協議等をお願いしたいと考えています。 議事の進め方につきましては、事務局から配付資料に関する説明の後、質疑や協議の時間を設けたいと思いますので、ご協力願います。 それでは、事務局から説明願います。		
[説明] 事務局-本間	* 村上駅周辺まちづくりプラン基本構想の検討について 資料1. 村上総合病院移転後の跡地の活用について ※跡地の活用に関するこれまでの検討状況を整理し、機能配置の2つの例等について資料1により説明。		
櫛谷委員長	ただいま説明いただきました資料1を基にしてこれから議論を進めてまいります。 最初に、資料に書かれていることを中心に質問などがありましたら承って、その後で、引き続いて、どうしようというその中身の話に移っていきたいと思います。まず表面的というか、この資料をご覧ください、あるいは前回までの議論を踏まえて、このような資料についての質問等がございましたら、今出させていただきたいと思います。いかがでしょうか。 では、私のほうから、確認の意味でお伺いします。今、説明していた資料1の最後の4ページ目(4)、チェック項目のようなものについて。これは誤解があるといけないので質問の形で事務局に説明させていただきたいのです。 これは、今、新しい機能について検討する際のチェックポイントなの		

	<p>か、あるいはその後に、実際にこの委員会で、こういう機能がいいのではないかという話を出した後で、具体的な施設を整備する際のチェックポイントなのか、というそのスケジュールといいますか、タイミングの問題を中心に、このチェックポイントの位置づけを説明いただけないでしょうか。</p>
<p>事務局-本間</p>	<p>ただいま委員長からお話がありましたけれども、本日は機能的なものを皆さま方にご検討いただくというところです。4ページ目の表については、今後、もっと具体的に施設整備の検討をする際の資料と考えていただければよろしいかと思います。</p>
<p>櫛谷委員長</p>	<p>今、事務局より説明いただいたとおりです。4ページの一番上の1行の後ろの括弧内に書いてあるかと思います。</p> <p>本日この委員会で検討したいというポイントは、特にその前の3ページです。1ページ、2ページの中身に基づいて、例えばこんなものではないかという、サンプルが2つ、3ページで示されています。非常に端的にいうと、どっちがいいでしょうかと見えるかと思いますが、あくまでも例でございます。</p> <p>例えば、こんな感じで、この機能について、ここで相応しいものをこの委員会で選んでいくということが今日の目標になるかと思います。</p> <p>単純に、例1と例2が3ページ目に出ていますが、どっちがいいかということを決め、多数決で決めるという話ではありません。あくまでこのような形で決めたい、もっていきたいということ想定しながら、その中身について、いろいろとご意見を出し合っていて、できれば何かに絞っていくということをやっていききたいと思います。</p> <p>ほかに質問はございませんか。</p> <p>それでは、また何か思いつかれたら、そのときに発言いただいても結構ですので、中身の議論に移っていききたいと思います。事前にこの資料1が送付されていたかと思いますが、検討いただいているかと思っています。</p> <p>特に、この村上総合病院移転後の跡地について、かなり前回までも議論が深まってきたところですが、それらを踏まえてどのように考えているか、意見をいただきたいと思います。</p> <p>どのポイントからでも結構ですが、いかがでしょうか。ぜひ、今日は、出席なさっている委員の方、一言と言わずにたくさんご意見を出していただいて、それをもとに議論していきたいと思っていますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>どなたからでもどうぞ。意見はございませんか。</p>
<p>村山委員</p>	<p>この概念図の吹き出しの部分なのですが、「市内の他の地区からも来なくなるような施設」と書いてあります。JRも近くにあり、バスセンターも近くにあるということで、市内だけではなく市外からも来なくなるような施設というのを、私はイメージで前回発言したつもりでした。市外までここに入れるというのは難しいことなのでしょうか。</p>
<p>櫛谷委員長</p>	<p>そういった発言、あるいはその前からも、村上市の顔としてふさわしいものとか、駅前である特性を活かすようなものにしたいという意見は多くの委員の方から出されていたかと思っています。</p> <p>ここに出されたのは、抜粋といいますか、主だったところ、あるいは具</p>

	<p>体性のあるものとして取り上げられていると思いますので、当然、今おっしゃったようなところは、ここに明確に文章として書かれていませんが、駅前という立地から当然あるかと思っています。そういう認識でほかの委員の方々もよろしいでしょうか。</p> <p>よろしければ、ほかにございませんか。本日、おいでいただくのは初めてですが、村上地区地域審議会の楠田委員、今、突然なので恐縮ですが、前回の議論を踏まえて、あるいは今日、これを見ていただいた上でのご見解、お考え等を伺いたいと思いますが、今、伺ってよろしいでしょうか。取りあえず一言だけいただけますか。また後で詳しく伺います。</p>
楠田委員	<p>一番、驚嘆したといいますか、日本一の福祉の地域と、ここにはびっくりしました。素晴らしい発想だと思って感動したしいです。以上です。</p>
櫛谷委員長	<p>またいろいろ、話を聞きながら発言いただきたいと思います。</p> <p>ほか意見等ございませんか。それでは少しずつですが、議論を絞ることが成されておりませんけれども、協議を進めていきたいと思ひます。</p> <p>先ほど申しました3ページ「機能配置の例」が2つ提示されています。これは前回、もっとたくさんの例が出されていたと思ひますが、前回の議論を踏まえて、この2つに絞ったという言い方が適切か分かりませんが、まとめたものと理解してあります。</p> <p>こういうことになるのではないかと事務局にまとめていただいたのですが、まとめ方は先ほども申しましたようにまだ何通りもあろうかと思ひますし、ここに書かれていないようなものも付け加える、ないしはもう少しクローズアップするというのもあろうかと思ひます。こっちがいいとか感覚的なことはさておきまして、3ページ目の内容をご覧いただき、意見をいただきたいと思ひます。いかがでしょうか。</p>
櫛谷委員長	<p>一部補足しますと、見ての通りですが、前回までの意見、皆さま方からお出しいただいた意見を踏まえて、大きく機能としてここで基本となるのが何であるかを考えた場合、前のページから、ここは交流の拠点として、市民の交流を促進する地区として整備するというコンセプトが挙がってあります。それを踏まえて考えると、子ども・子育ての支援機能が1つ。</p> <p>もう一つは高齢者の活動拠点あるいは高齢者福祉の拠点あるいは施設。この2つが挙がってきたところでは、ここら辺の集約の仕方についてはいかがでしょうか。</p>
大滝委員	<p>3ページの基本となる機能の考え方は、市の文化交流、たまり場を大きく挙げて、そこに子育ての総合施設という感じの組み立てるのはちょっと無理な状況なんでしょうか。</p> <p>私はあくまでも駅前、交通の集まる場所を踏まえた場合は、市、このものが主体になったほうがいいのではないかという感じがするのです。そこにも福祉なり、子育て、これからの少子高齢化等も含めて、この辺のところはクローズアップされてくるのではないかという気がするのですが、その辺はどのようなことでしょうか。</p>
櫛谷委員長	<p>表現の仕方としては色々あろうかと、この文化・交流という文言をもっと強調するという事はできるかと思ひます。おそらく、前のほう、2ページにある一番上の8つの想定される機能、AからHまで、だいたい前にこ</p>

の委員会でいろいろな意見をいただいてまとめてきたところです。

その中でかなり早い段階から、Cの「文化・交流」という機能を実現するための施設として、ここにあるように文化センターとか体育施設とか、もっといろんなものが前回には出されていたと思います。そういったものが想定されていたということを前提にすると、これがメインには、一番大きなものになりにくいのではないかという話の流れだったように私は理解しております。

ただ、そういった、ここに文化センターや体育施設という施設の例が出されているので、そのように引きずられてしまうということです。機能として文化や交流という話が無理に出てくるということについては、そんなに大きな問題ではなかろうと思います。現実ここに体育館を造りますと言うとちょっと問題がある。ほかの既存の施設とのバッティングがありますので。そういう意味ではなくて、もう少し大きなくくりとか、頭出しとして、文化交流の機能をここに充実させるという言い方は当然できるわけです。

私の意見を申しましたが、まず大滝委員よりご感想をいただきたいのですが。そのあと、事務局よりそういう考え方でよろしいかというところを伺いたいと思います。

大滝委員

私も今、お話ししますと、ただ、地域の文化交流の場所というのは、既存の生涯学習センターなり教育情報センターがありますよね。正直、私、発言しましたけれども、これらとバッティングする可能性もあります。そうすると、様々な効果を考えて、厳しいのかなと思います。やはり村上駅の前ということになると、この辺のところは、われわれ郊外の人間としては求めたいのです、正直言って。

櫛谷委員長

事務局より、私の考え方といえますか、半分個人的な意見を申しましたが、何か問題があるかというところを確認したいと思います。

事務局-本間

今ほど委員長からもお話がありましたが、文化交流の施設ということで、2ページ目には、体育館的なものも書いてあります。こちらについては、いろいろ考えて、非常に難しい面もあろうかと思えます。機能的なもので、文化交流につきましても、いろんな考えができるのではないかと思っておりますので、皆さん方で検討いただきたいと思えます。

櫛谷委員長

そういう考え方、方向性は間違っていないということだと思えますので、もう一つだけ付け加えて申します。

例えば、子ども子育て支援施設とか、高齢者が元気に活躍する施設とか、上に書かれているものにつきましても、その下の表現を見ますと、交流的な要素が多分に含まれていると思えます。単独で、例えば、既存の保育園をここに持ってくるというだけではございませんし、いわゆる高齢者施設をここに造るというだけでもない。それが大きな部分を占めるとしても、それでここが交流の拠点として機能するということが含まれていると思えますので、ここで表現の問題として交流の拠点にせよとか、文化交流の機能を持たせようということをもっと上のほうに出していくことは十分可能だと、ほかとの矛盾も生じないと思えます。

ほかに意見はございませんか。

野澤副委員長

今のお話をお聞きして、例えば、児童福祉、高齢者福祉という機能に対

	<p>して、こういう立地ですので、多機能が求められるということです。けれども、機能がいっぱいあればいいと、それぞれ独立して機能がいっぱいあればいいという施設ではないのではないかと思います。</p> <p>ですから、多機能でありながらも、それぞれが明確にリンクする必要があるのではないかと。そういう意味で、例えば、3ページにある児童福祉、高齢者福祉に対して、さらなる魅力や交流を創出する機能・仕掛けの部分、文化交流の遊び場、たまり場の部分のリンクが表現として弱いのかなという気がします。</p> <p>その辺が、多機能でありながら、一見、機能の違いが明確でありながらも、リンクする部分、そういう仕掛けをもう少し明確に打ち出す必要があるのかなという気がします。</p>
<p>櫛谷委員長</p>	<p>野澤委員、確認の意味でお伺いします。例えば、表現の問題ということになるかもしれませんが、仮に例の1、2で挙げられているようなものをもって。それを中心に考えるとして、それに対してCの特に交流という部分については、それぞれ、Aの②番、子育て支援の拠点というところについては、子どもと家族が過ごせる場という表現もありますし、高齢者の活動拠点というところも、明確に書いてありませんが、高齢者と上にある「高齢者と子どもや若者との輪が広がる新しい交流」というところが上に書いてあります。そういった単独で子どもなり高齢者をターゲットとするものではなくて、それらを中心として、交流を促進していく、多世代の交流を促進していくとか、あるいは地域から交流を促進するというような機能をもう少し大きくうたったほうがいいのではないかとということでしょうか。</p>
<p>野澤副委員長</p>	<p>はい。</p>
<p>櫛谷委員長</p>	<p>多分、全体として、書き方としては、それぞれが独立しているように、どうしても箇条書き風に見えてしまいますけれども、全体として見ますと、多分、今、私が申しましたようなことが、それから、今ほど野澤副委員長がおっしゃったことが含まれているのではないかと思います。</p> <p>つまり、何度も言うようで恐縮ですが、子どもなり高齢者というものをターゲットにしようということではなくて、それらを含む市民と交流の場としようというところは全体として含まれている。もう少し書き方としてそれがよく分かるようにするということかなと思います。</p> <p>ほかに意見はいかがでしょうか。</p>
<p>石田委員</p>	<p>今の1と2の例がありますが、この施設に関して、この管理運営は行政が行うのですか。最終的にどこか民間に委託するわけですか。</p>
<p>櫛谷委員長</p>	<p>今、具体的な施設について絞り込んだ話はしなくていいと思いますが、想定されるところについて、事務局に大体このようになるだろうという辺りを説明いただけますか。</p>
<p>事務局-本間</p>	<p>持続的にやっていける施設ということを考えますと、やはり自治体がまず主になってやるのが優先になってくると考えています。</p>
<p>櫛谷委員長</p>	<p>石田委員、よろしいでしょうか。</p>

石田委員	はい。
坂上委員	委員長が言ったように、例の1と2がありますが、お話だとどちらにも偏らないというお話であればいいのですが、私はこのほうが、主体性があるっていいかなと思います。当然、高齢者というか、福祉的なことを考えれば、そちらのほうが配慮があるので、こういう2つの例を出されると、どちらかにしなければならないのかなという感じも受けたので、その辺、配慮していただきたいと思います。
櫛谷委員長	<p>私は、必ずしも絞らないと言ったわけではなくて、どうしても2つに1つ、どっちにしましょうかともっていくと、なかなか悩ましいこともあると。多くの委員の方から、あるいは議論の末、全体として、例えば、例の1と2、どっちがいいというところに何かしら意見の収束が見られるのであれば、それはそれでこの委員会の総意ということで取りまとめればよろしいかと思っています。</p> <p>繰り返しになりますが、無理にこっちしかあり得ないと、多数決で決めるというつもりはないということを申し上げておきます。</p> <p>ほかに意見はございますか。</p>
斎藤（千）委員	<p>斎藤です。私も、駅前にこういう施設を考えたときに、本当に交流というのを大きなコンセプトにして、そこに世代の人が集まれるようなものだったり、飲食だったり、そういうものを集まってできるものがありました。</p> <p>前回の資料で「ネーブルみつけ」というのが、市民交流センターの機能を持ったものだそうですが、私のイメージとすると、そういうものが近いなと思いつながら今日、考えながら来ました。</p> <p>あと、子ども、子育ての施設もすごく大事だと思いますが、実は私、学童保育とかかかわってまして、保育園と学童と同じ屋根の下でやっているのですが、同じ子育てということでも、年代が違いますと、協力し合うというか、交流し合うというのが、保育をするということになると難しい面が日々見えているので、保育園というものをつくってしまうと交流というコンセプトとは離れて安全、安心になっていくような気がするので、一般の保育園というのはどうなのかなと前から思っていたのですが、今もそう感じています。</p> <p>とにかく交流というのを大きなコンセプトで、いろんなものを考えていたらどうかなと思って、今日は考えてきました。</p>
櫛谷委員長	<p>ちょっと、私、実際の現場を全く知りませんので、参考までに斎藤委員にお伺いしたいのですが。実際の、具体的な機能として、これとこれは共存しにくいみたいなもの、あるいは、これが逆にうまくリンクすると、隣接した場所に整備されると相乗効果が生まれるのではないかというもの、何かご意見、あるいはご経験の中からコメントがありましたらいただきたいと思います。</p>
斎藤（千）委員	<p>専門家ではないのですが、子どもさんも、どなたでも来られるようなものだと交流が生まれると思いますが、学童のいつも来る子どもたちが決まったところとか、保育園の園児さんたち、入所している子どもたちが集まるところは、やはり見ている方たちは安心や安全を常に考えなければいけない</p>

<p>櫛谷委員長</p>	<p>ので、なかなか難しい面が出てくると思います。</p> <p>高齢者の方でも、元気で集まれる人が来るところには交流が生まれると思います。学童というよりも児童館みたいな施設だと、子どもさんも固定化していないので、そういうところであればかえって交流を生みやすいと思います。</p> <p>そもそも、もしこういうものを入れるのであれば、交流ということを念頭においた事業の運営、施設の運営をしますということで始めないと、なかなかそういう点では難しいと思います。</p> <p>そうしますと、2ページ目で基本的なコンセプトといいますか、機能導入の考え方について、いくつか挙げてある中で、「多様な市民が集まる場」とか、「新たな交流活動を生み出す場」ということがうたわれています。こういうことを実現するためには、現実問題として、まずキーワードとしては交流ということが大きく打ち出されなくてはいけないだろうと。</p> <p>それを実現するためには、実際にここに整備される施設も、交流を生み出すようなものに限定されるというか、そういうことに配慮して整備していかなくてはいけないということです。</p>
<p>櫛谷委員長</p>	<p>ほかに、意見のある方はいませんか。楠田委員、そろそろ何か、もう少し具体的なこの地区として意見をいただければありがたいと思います。感想でも結構ですが、いかがなものでしょうか。</p>
<p>楠田委員</p>	<p>以前『新潟日報』にショッキングな報道が流れていたわけです。30年後といいながら、その先、市の存続さえ、自治体の存続さえ危ぶまれる状況というのが村上市ですと。県下の自治体の中でも、一番若い女性が少なくなっている。そういったところで、市も、昨今は人口問題、それに市長が先頭になって取り組んでいる。</p> <p>人口減少に関する視点でいくと、子育て支援というのは、結構、有効な手立てなのではないか。ここに、今までの委員の皆さんが、いっぱい検討されて素晴らしいと思った中で1つネックになるのが土地の問題です。</p> <p>今の病院跡地は 15,000 平米ですか。確か、1回目か2回目のところで、事務局の説明で、仮に統合保育園の場合は、10,000 から 13,000 平米が必要だと。そうすると、多機能の保育施設、いわゆる未就園児、子育て支援センター、病後保育とか、いろんな機能を備えた多機能としたときに、複合施設は本当に可能なのかという疑問もわきます。せっかくここまで積み重ねながら大変失礼なのですが、そういう疑問がわいてくる。</p> <p>では、日本一の福祉をやる。それは視野が広いから児童施設でもいいんじゃないかと。そこに本当の、心のこもった施設ができないかと、4回目、5回目の委員さんの話を聞いて、私も当初のイメージが若干変わってきたのです。いっそのことと、今考え始めたところです。ちょっと、分かりにくかったですでしょうか。</p>
<p>櫛谷委員長</p>	<p>少子化対策を重点的に考えると、こちらの文言でいうと、子育て支援の施設というか、そういう機能を重点的に整備するということが非常に重要だというお考えだと拝聴しました。実際に保育園をここに整備するということが盛り込まれることになると、それに加えて、この土地で多機能な施設といいますか、ほかの機能をここに持たせるような余裕があるかどうかという現実的な疑問だったと思います。</p> <p>あまり具体的なところまでここで考えていませんけれども、さりとて、</p>

全く不可能なことを積み上げていっても空虚な話になってしまいます。統合保育園という言葉が出ましたけれども、それに限定して議論が進んでいるとは認識しておりませんが、ただ、この先、そういう方向に行くとするれば、1つの整備すべき施設ということで出てくるかと思えます。ちょっと先走った話になるかもしれませんが、施設規模の点から、今のような、楠田委員がおっしゃったような懸念について、どのように考えていいのか。事務局から、あまり明確な見通しは今のところ検討されていないかと思いますが、ちょっと、ある程度のことで結構ですが、どのような考えで行けばいいのかというところを教えてくださいませんか。

事務局-渡邊

非常に現実的なご指摘を楠田委員からいただいているわけですが、今、ご検討いただいている村上総合病院の跡地になる場所は約 15,000 平米ありますし、併せて検討していただいている旧ジャスコ跡地が約 10,000 平米あります。

その中で今回、いろんな子育て支援はじめ、高齢者福祉も含めた市民交流の場の検討をいただいているわけですが、今の段階で、それが可能かどうか、難しいですという返答は難しいです。

ただ、行政としてはその2カ所の場所があり、それに最終的にどういった形で収束させていくのかということを考えていく必要があると思えます。具体的なものがある程度見えてきた段階で、そこに落とし込んでいくのか、まとめていくと言うしか、今のところ、ご返答が難しいかなと感じております。

櫛谷委員長

楠田委員、よろしいでしょうか。

私なりに余計な話ですが付け加えますと、何か具体的な施設を想定して、それがここに収まる、収まらないという話よりも、まずはどういう機能がこの地区に相応しいのか、必要とされていくのかを議論して、それに合わせるような施設を、実際問題、できない話を検討してもしょうがないので、例えば、白紙で考えたとき、何千平米必要だというもの、もう少し圧縮する可能性もあるでしょうし、現実には様々な整備の方法があろうかと、多層化するとか、現実的に言えばいろんな方法があろうと思えます。

旧ジャスコ跡地についても、だいぶ前の委員会で出ていましたが、なかなか建物を造ることが現実に難しいという評価がすでになされているそうです。逆にその問題は、どの程度までなら造れるのかということも、この委員会で検討する話ではありませんのであまり追求されておませんが、現実に整備することになったら、そういうことも勘案しながら、施設をどのように配置するか、整備するかが検討されることになると思います。

あまりにも荒唐無稽なことを言ってもしょうがないと思いますが、ここでは望ましい、あるいは必要とされる機能についてということで、少しぼんやりした話しですが、そういった観点からまとめていきたいと思っています。

会田委員

質問と申しますか、多少意見が入るのですが。

原点に戻るような質問をするわけですが、この計画を進めていく、要は提案するにあたって、当然、市のいろんな関連する上位計画等、様々な計画があるわけですが、その辺の整合性をとらなければいけないと思っているのですが、その辺は全く無視していいのか。原点に戻るような話で恐縮ですが、その辺をお聞きしたいと思います。

<p>櫛谷委員長</p>	<p>私の記憶では、上位といいますか、この市の、まちづくりの最重要課題などを参照しながら、こういったことを議論してきたつもりであります。</p> <p>それから、明確にご説明の文言の中には、毎回入れていただいていますけれども、前回、それから今回、機能配置の例ということで、今回2つの例に絞っていただいています。絞っていただく際には当然、そのような上位といいますか、既存の都市計画などを参照されていると思います。そういう認識ですが、よろしいでしょうか。</p>
<p>事務局-渡邊</p>	<p>会田委員も事情をよくご承知されている部分でありまして、ご指摘のとおりであります。現在、第1次の村上市総合計画ということで運営されているわけですが、村上総合病院の移転新築という事案につきましては、その当時、想定されていない事案でして、計画には掲載はされておられません。当然、2次の計画に向けてそういった問題については、見直しを検討する必要があると思いますし、今回検討いただいたものをいかに具現化していくかということについても、併せて検討の余地があるかと思っています。</p>
<p>事務局-船山</p>	<p>先ほど都市計画の話もチラッと委員長から出ましたので、私からも付け加えさせていただきます。この委員会の中では、当初、都市計画のマスタープラン、駅周辺のことについても、こちらから持ってきたもの、住民のアンケート、いろんなものを総合して順次進んできていますので、基本的には都市計画としてはそれに沿った形で来ているかと思っています。</p>
<p>櫛谷委員長</p>	<p>そういうことですので、あまりご心配されることはなかろうと考えております。会田委員、よろしいでしょうか。</p>
<p>会田委員</p>	<p>はい。</p>
<p>櫛谷委員長</p>	<p>ほかにございませんか。</p>
<p>碓井委員</p>	<p>これまで何回か議論に参加させていただいていますが、意見として、今回、3ページに示された例1と例2がありますが、必ずしも施設のイメージというか、コンセプトを1つに絞る必要があるのかなど。</p> <p>というのは、今、村上総合病院の跡地と、旧ジャスコ跡地と、土地的には2つに分かれているわけです。それぞれに何かコンセプトを持たせると。必ずしも、それを2つに分けるということではなくて、お互いに、例えばですが、総合病院の跡地に施設を建設したときに、交流施設などたまり場的なものがスペースとしてはあってもいいかもしれません。</p> <p>あるいは、ジャスコ跡地には建設制限がかかるでしょうけれども、そこを1つのコンセプトとして考えると、例えば、病院の跡地は、子育て施設というものを大きく1つ掲げて、もう一つ跡地があるわけですから、そこは、誰でもが行けるような場所だというふうに、コンセプトを持たせるといことも考え方としてはあるのではないかと、いろんな話を聞いて思いました。1つに絞ってしまうと、なかなか明確にリンクできるのかと。</p> <p>ここに書いてあるのを見ると、言葉遊びという、非常に皆さん方のおしかりを受けるかもしれませんが、実際にここに書いてあることができるのかということを考えていけないといけない。高齢者の方々が小学生の方々と交流が本当にできていくのかということもあると思うのです。</p>

	<p>です。あまり1つのことを考えて、全部リンクさせていくのが無理であれば、1つだけではなくて、2つコンセプトを持たせるというのも有りではないかと思うのです。今、いろいろな議論を聞いて、考えた私の意見です。</p> <p>特段、私から付け加えるような話ではないのですが、3ページ目の下の小さな四角の中で、いくつかの交流で、コンセプトの例の中で、旧ジャスコ跡地での展開が想定されるようなものも書き込まれています。</p> <p>例えば、このような、主に「イベント・催し」「多目的スペース」という表記がございますが、上の文化交流的な機能についても、当然、それはジャスコ跡地のほうで展開されるものもあろうかと思えます。非常に単純な形で2つに分けて、病院跡地の機能はこれ、ジャスコ跡地の機能はこれと、きれいに割り切ってしまうと、書類としてはきれいなのですが、多分、碓井委員がおっしゃったイメージというか、意図からは逆に反してしまうのではないかと思います。</p> <p>今、この段階といえますか、この委員会では、先ほどから申しているように、1つだけのコンセプトといえますか、1つだけの機能に絞るということは必ずしもしなくてもいいのではないかと。</p> <p>想定される場所も、この病院跡地と旧ジャスコ跡地の2つにまたがる。現実、どっちにどういうものを、どのような施設をどのように整備するというのは、次の話だろうと。おっしゃるように建築制限の話も現実にはあろうかと思えますし、そのようなところを総合的に勘案して、実際の施設計画をつくるというのは次の問題だろうと思っています。</p> <p>今いただいたご意見を踏まえて私なりに考えると、ここはとにかく子育て支援の施設に限るのだと1つに限定することなく、今考えられるようなものをあまり総花的に入れてもしょうがないので、少なくとも中心となるのはこれだ、という形で1つないしは2つくらいに絞っていく。</p> <p>その周辺には、こういうものがあってもいいじゃないかというものをサブとして取り上げていく。そんなところが落としどころかと思えます。</p> <p>碓井委員、私の、今のこのようなやり方で、お考えと矛盾はないでしょうか。</p>
<p>碓井委員</p>	<p>必ずしも、子ども・子育ての総合支援施設だけというふうに、コンセプトを捉えてしまうと、委員長がおっしゃったように、いろいろ多機能で持たせたいという部分が、必ずしも全部網羅できなくなってしまう可能性もあるので、サブでも並列でもいいので、コンセプトを1つに絞らずに、もう少し複数に柔軟に考えたほうがいいのではないかと思います。</p>
<p>櫛谷委員長</p>	<p>当初より多機能、複数の機能ということが多くの委員からご意見として出されてきたと思いますし、私もそのように思います。それが必要、重要なことだと思います。また、それがリンクしていくということが大切だというのは、先ほど野澤副委員長からも強調されていた点だと思います。それもそのとおりだと思います。</p> <p>そういうことで、ちょっと具体的な話として、子育て支援の施設について、前回、もう少し具体的に出たので、だいたい理解は進んでいると思いますが、一方、ここで例の2という形で書かれている「高齢者福祉・高齢者の活動拠点」というものについては、前回の話し合いから今日も、あまり意見の交換ができていないように思うのですが、これについて、何かお考えをお持ちの方がいらっしゃったら、発言いただけないでしょうか。</p>

	<p>例えば、こういうものが、こういう機能が不足していて、この地区に求められるのではないかと。こういうものが実際、必要ではないかという具体的なイメージにつながるようなものがありましたら発言いただきたいのですが、いかがでしょうか。</p>
<p>櫛谷委員長</p>	<p>先ほどご意見いただいた中に、例えば、高齢者が集うような空間をつくったとして、そこに集う高齢者が、例えば同じ場所に隣接して、子どもが集まるような、学童保育とか児童館、私は具体的なイメージがないのですが、そういう子どもが集うような施設があったとして、子どもとお年寄りの何かリンクが生まれる。お年寄りが子どもを見守っていくような関係が生まれるのではないかというような、何となく私はそのような想定もしていたのですが。例えば、そういうことは現実的ではないというご発言が先ほどあったような気がします。全く私は経験がないものですから、そこら辺、もしご存じの方、意見のある方は発言いただけないでしょうか。</p>
<p>櫛谷委員長</p>	<p>例えば、3ページ目の文章で言うと、例2の【B】【A】【A】と見出しがあります。下の児童福祉④というところに「小学生を対象として、元気な高齢者も参画して遊び等の指導を行う」という文言がございます。今ほど私が申したようなことがここに書かれていますけれども、これは、実際にこういうことを想定することが可能なのでしょうか。あるいは、そういうものは絵に描いた餅になりがちだということがあれば、この段階でご指摘いただけるとありがたいです。</p>
<p>斎藤（千）委員</p>	<p>私は可能だと思います。運営する人たちが、そういうふうにとやろうということやらないと出来ないと思います。ただ、そういう場所をつくただけでは出来ません。学童保育だと指導員さんになるのですが、児童館は指導員さんとおっしゃるのかな、そういう指導員さんたちがそういう考えを持って、そういう場だからということやれば、児童館なり学童保育なり、常日頃から交流しながら、高齢の方が来てくださるということであれば、運営は可能だと思います。</p> <p>ただ、施設ができればそれができるかといえば、それは別なんですけど、やるつもりであれば可能なことで、非常にとてもいいことだと私は思います。</p>
<p>櫛谷委員長</p>	<p>参考までにお伺いしたいのですが、そういう場合には、どちらが主体性を持つべきなのですか。児童館側ですか、それとも高齢者施設の側ですか。どっちもあり得るということですか。</p>
<p>斎藤（千）委員</p>	<p>そうですね。どちらにしても、そういう考えをどのように共有するかということが必要だと思います。運営する方から、集まってくださる高齢者の方に個々に声を掛けないと駄目なわけですから、その辺りの配慮が必要だと思います。</p> <p>児童館側、高齢者施設の側のどちらにしても運営する方が、そういう考えをきちんと持った上で働きかけないと、なかなか、そういう交流は生まれませんと思います。とても大切なことだと思います。</p>
<p>櫛谷委員長</p>	<p>重ねて申し訳ありません、教えていただきたいのですが、それは子ども、児童にとっても、高齢者にとっても意味があるという解釈でよろしいですか。</p>

<p>斎藤（千）委員</p>	<p>はい、私はそう思います。</p>
<p>櫛谷委員長</p>	<p>なにぶん、世間知らずでよく分からないので申し訳ありません。ありがとうございました。ほかにいかがでしょうか。</p>
<p>櫛谷委員長</p>	<p>いろいろ、ご意見、ご質問等出されてまいりまして、私がたくさん、しゃべってばかりで恐縮ですが、だいたい、いろいろなご意見をいただきまして、今の段階で、方向性といいますか、多くの方がお考えになっているところをまとめていくということが少しずつ可能になってきたかなと思います。</p> <p>まず、表現、文言がこれでよいかということは、細かいところはどうかと思いますが、大きなポイントとイメージとしては、子どもや子育て支援、子どもや子育てを総合的に支援する施設ということは、ひとつ重要だろうということは共通理解になってきたかと思えます。</p> <p>3ページ目の例のどちらにも「児童福祉②」ということが書かれております。たまたまかもしれませんが、いずれにせよ、ここを、子育て支援の拠点というようなものが、病院跡地を中心とする地区に求められるということは共通しておりますし、この委員会での共通理解になりつつあると思っています。</p> <p>実際の表現は、こういう形で書き出した表現として、工夫をしなくてはいけないと思うところは、その下にある【C】の「文化・交流」というようなところですか。このままの表現でいいかどうかは別として、ここに書かれているような、多くの人が集う場所とか、交流の拠点となる場所というところを共通して、この跡地に求められる機能と考えてよろしいかと。これも共通の理解は、この委員会で見いだせているかなと思います。</p> <p>同じ議論が、深まっていないと言うと何ですが、話題となってこなかったところを挙げますと、高齢者の活動拠点というところとか、児童福祉に関係しますが、就学前とか病児等の受け入れというところは、全然否定する話はなかったかと思いますがメインという形にはなりにくい。</p> <p>先ほど挙げました子育て支援の拠点といったところの、ちょっとだけ外側に、これは具体的な施設を考えないといけないところもありますので、何とも言いようがないのですが、中心ということにはなりにくいところか、だいたいの今の空気かなと認識しております。</p> <p>さらに言いますと、もっと外側には、3ページの表でいうと、【C】の「イベント・催し」「多目的スペース」とか、「飲食する場」や「行政サービス」というものもあります。あまり具体的な話をここで詰めて議論しておりませんが、前回までこういったものがあるといいというご意見をいただいております。</p> <p>これを否定するような話ではありませんけれども、中心的な機能というところから見ると少し外側にあって、これは現実にスペースとして、メインとして整備するようなものではなからうと。だけど、例えば旧ジャスコ跡地を利用する形、あるいはさらに常設ではなくて、場合によっては季節的、あるいは定期的に開くようなものがあってもよろしいという形で、コンセプトとしては少し外側におかれるものかと思えます。</p> <p>非常に現実的なことを言うと、行政サービスというのもの、いらないということはないと思います。あればあったで大変に地区の人たちにとっては利用価値の高いものになるかと思えます。けれども、それをメインにつくる、例えば市役所の一部を移転するという話にはなりにくいだろうと。</p>

それはそれで別の問題が出てまいります。

例えば、子育て支援の拠点的な施設をつくるとか、高齢者の活動拠点を整備して、何かしら事務局的な機能は立地することになるとは思います。そこで行政サービスの一部分を担うということが現実的な落としどころになるかもしれないと思います。イメージとしては、何かしら、その子育て支援ということをメインとする事務局といいますか、受付等ができるすると、そこで行政サービスの簡単なものは担うことができ、窓口としても機能することができるというイメージかなと思います。

今までの機能を整理しますと、どうもメインになりそうなのは、Aの②の子育て支援の拠点というところが共通している。少し外側くらいに、表現としては上のほうになるかもしれませんが、文化交流、特に交流の場というところがメインになってくるのかなと、まとめられると思います。

さらにその、ちょっと外側のほうに高齢者の活動拠点とか、児童福祉の、ほかの①③④というようなもの、そういう格好になるのかなと思いますが、あまり明確な言い方でなくて申し訳ございません。このような仕切りを、無理やりですがさせていただきました。それに対してご意見をいただきたいと思います。いかがでしょうか。

野澤副委員長

皆さんの認識として、この場所で交流の場ということには、たぶんご異議はないと思います。ただ周辺にいろいろな施設がありますし、村上駅の近くでもあるという状況もございます。情報センターがあります。生涯学習推進センターがあります。ですから、交流の空間といえども、それらとダブるのはいまよくないのではないかと。それと違う切り口、もしくは視点を持った交流の場の設定が必要なのではないかと思えます。

それがいったい何であるのかというのは、いろんな、多目的な機能を持たせるので1つには絞り込まれない、絞り込むことができないかもしれませんが、子育て支援というのが1つの視点ではないかという気が私にはしました。

櫛谷委員長

ほかに、委員の皆さんから意見はございませんか。

それでは、ここで無理やりの感があつて申し訳ございませんが、委員会の場、だいたいこの空気といいますか、皆さまからご議論いただいた結果を取りまとめますと、交流機能が中心であるというのは、前からずっと書いてあるとおりですので、市民交流促進地区という位置づけで、これは大前提となるだろうと。

そして、基本となる機能については、子育て支援の拠点としての機能であろう。ただ、その1つに絞るのではなくて、何度も言うようにですけども、外側に児童福祉の機能としてここに掲げられているほかの観点、就学前児童とか病児の受け入れ等、放課後児童の受け入れとか、さらに高齢者の支援、福祉につながるような高齢者の活動拠点のような機能もあつていいだろうというまとめができるかと思えますがよろしいでしょうか。

櫛谷委員長

それでは、結構長いことこれまで議論してきましたけれども、1つに明確に絞ったということではございませんし、また事務局にまとめていただいて、それを後であらためて見ますと、これはどうもとか、表現上、本当はこのようにしたらいいのではないかと出てくるとは思いますけれども、大きな流れとしては、本日このような取りまとめができたという形でまとめさせていただきたいと思えます。

ありがとうございました。

<p>櫛谷委員長</p>	<p>それでは、その次の事項に移ってよろしいでしょうか。議事の②のところでは、村上駅周辺まちづくりプランに掲載する施策と具体的な取り組みの資料構成についてです。これまで協議していただきました6つの施策と32の取り組みをまとめることになるわけですが、そのひな型、様式が資料2として配布されております。</p> <p>取りまとめをこれからするという段階のものですが、これにつきまして資料を基に事務局より説明いただいて、また質問等をいただきたいと思います。</p> <p>それでは事務局、よろしく申し上げます。</p>
<p>事務局-本間</p>	<p>資料2. 施策と具体的な取り組みの資料構成について ※村上駅周辺まちづくりプランに掲載する施策と具体的な取り組み内容をまとめる際の様式について資料2により説明。</p>
<p>櫛谷委員長</p>	<p>ただいまの説明につきまして、何か質問などございませんか。だいたいの委員会で、跡地利用というところに限定しての話をする前に、このようなことを見ていただき、ご意見をいただき、事務局で取りまとめたところがありました。久しぶりにこういったものを拝見しましたが、2ページ目、3ページ目のような形で、各項目についてまとめていって、相当分厚いものになるろうと。最終的に、答申という形で取りまとめることとなりますが、そのときにこういう形の資料が付くと理解していただきたいと思います。</p> <p>何か質問などございませんか。よろしいでしょうか。</p>
<p>櫛谷委員長</p>	<p>そうしたら、この1ページ目にあるような施策とか、具体的な取り組み内容等につきましては、まずは13番のところについては、本日ご議論いただいた協議結果が当然反映されてくると思いますし、そのほかの部分についても、かなりテクニカルなところもありますし、村上市の関係部署、ほかの関係機関との協議が必要なところもあろうかと思えます。そういったところは事務局に一切お任せして、そういった協議や調整を踏まえて、次回の委員会までにできたものにつきまして、皆さまにご確認いただくということになるかと思えますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、本日は特に前回からもそうでしたけれども、村上総合病院の移転後の跡地をめぐって、跡地利用を中心に議論いただきました。あるいは、さらにもっと前から議論してまいりましたが、村上駅周辺地区の整備についてという大きな課題について、何でも結構ですが、この際、ぜひ言っておきたいという意見がございましたら、最後にいただきたいと思えます。</p> <p>冒頭申し上げましたように、ぼちぼちこの委員会も収束といえますか、答申の取りまとめに向かっておりますので、最後の最後に言いたいことを言うというのも可能ですけれども、実際の答申の文書に活かすというのは、現実の作業スケジュールからいうと、この辺りでないと間に合わないということもあります。</p> <p>何か、これまでの脈絡と無関係でも結構です。ぜひ、こういうことは言っておきたいということがございましたらお出してください。</p>
<p>会田委員</p>	<p>この計画の原点になる村上総合病院の移転の時期がいつごろなのか、おおよそのことが分かればありがたいのですが。</p>

<p>櫛谷委員長</p>	<p>申し訳ございません。可能な範囲で結構ですのでお答えいただけないでしょうか。</p>
<p>大平委員</p>	<p>村上総合病院は単独であるわけではなくて、ご承知のとおり、新潟県厚生連ということで、JA組織の1つとして運営されている状況です。その中で、村上総合病院の移転新築というのは現地の問題も大きいのですが、あくまでも建設をやっていくのは、やはり厚生連としてやっていかなければならない。村上総合病院単独でどうこうということではないというのがあります。</p> <p>その中で事業計画等を策定して事業を進めていくわけですが、厚生連の場合、JA組織であるということで、厚生労働省の所管、管轄だけではなく、農林水産省からも管理というか、指揮をされているところです。</p> <p>ですので、実際にやる医療については、厚生労働省から妥当性等を問われるわけですが、農林水産省から何を言われているかということ、まさに財務関係、経営体制等について、本当に大丈夫かということ、非常に厳しいチェックを受けている状況です。</p> <p>本来であれば、この平成26年、27年、28年と3か年計画を策定して事業を進めていかなければいけないところだったのですが、平成26年はご承知のとおり、診療報酬の改定があったり、消費税の増税があったり、昨年から起きているいろんな建築、建物に係る建築費の暴騰というか高騰というか、非常に跳ね上がっているという現状があります。震災もありますが、今回オリンピックも確定したということで、また激しく上がっているという情勢です。</p> <p>そのような情勢から、平成26年、27年、28年という3か年計画が立てられないという事情になっているのです。その中で厚生連とすると、平成27年、28年、29年の事業計画を策定する中で、村上総合病院の移転新築計画を、何とか現地としては織り込みたい。それを先ほど申したように、農林水産省に何とか承認いただきたいと。それがかなわないと読めなくなってくる状況です。</p> <p>本部は本部で、今回、全体の経営を見ているので、かなり厳しいところはあるのですが、われわれとすると、村上総合病院はすでに老朽化しているというのは誰が見ても分かるところですし、その中で、われわれとすれば、とにかく、少なくとも次期3か年計画に何としても織り込んでもらわなければいけないということで、事業を進めているというのが今の状況です。それ以上のことも言えないということで、われわれとしては、何とか本部の計画に織り込んでもらい、農林水産省に上げてもらい承認していただくべく、そのためには数字をある程度出さなければいけないと考えておりますので、村上総合病院の収支について、少しでもよくなるように努力を続けているということしか、今はできない状況になっています。はっきりしたことを言えなくて申し訳ありません。</p>
<p>櫛谷委員長</p>	<p>こういうことでございます。まだ時間がかかるということですが、会田委員、よろしいですか。</p>
<p>会田委員</p>	<p>はい。</p>
<p>櫛谷委員長</p>	<p>ほかに何かございますか。</p>

村山委員	<p>先ほど委員長から、だいたいのイメージ的なもの、子育て支援の拠点をメインにして、いろいろなものを付けていくことでいいでしょうかというお話がありました。その内容の児童福祉、①～④みたいなものの細かい検討は、今後進められていくということですか。</p>
櫛谷委員長	<p>どこまで細かく決めるべきか、というところは、何とも言えないのです。つまり、実際の施設計画みたいなのは、今の村上総合病院の話にもありましたように、実際にいつ、そこが着手できるかということにもかかわる。その時点で、ニーズが変わっていることあるかと思しますので、明確に、具体的なところまで詰めるということはできないだろうと。</p> <p>ただ、こういった機能が必要である、これもあったほうがいいみたいなことは、この後、次回以降に決めていくと思っています。</p>
村山委員	<p>ありがとうございます。細かいところなんですけれども、多目的スペース、下の「更なる魅力や交流を創出する機能・仕掛け」のところにも多目的スペースとありまして、会合や研修などに対応できるスペースとあります。これはほかの施設もたくさんありますので、生涯学習推進センターとか、情報センターなどにも、そういうスペースはあるので必要ないのかなと思います。</p> <p>例えば、市民グループが事務所を持っていない市民グループみたいなものが、多分、市内にはたくさんあると思うのですが、そういう人たちが利用できる小さな事務所、テーブル1個ずつでもいいので、たくさんのグループが使えるようなスペースがあり、そこに付随して会議室や印刷機、コピーなどが共同で使えるような市民グループの支援施設みたいなものがあったらいいかなと思いました。以上です。</p>
櫛谷委員長	<p>今おっしゃったところは、市民活動支援センターみたいなイメージだろうと思います。具体的にそれが必要かどうか、あるいは一緒になるかどうかという具体的な話はもう少し後にならうかと、あるいは実際にそういったことが可能かどうか、必要かどうかは実際に整備する時点での話も出てくると思います。あとは、既存施設との兼ね合いは、先ほどおっしゃったとおりで、逆に言うと既存施設にそういったものを整備するというアイデアも、アイデアとしてはあろうかと。そこら辺の調整も、具体的には将来課題としてあろうかと思っています。大きく、ここで市民活動支援というところをメインの機能として謳うということにはなりにくいと思います。サブ的な機能として入れることが可能かどうかは、また次回以降検討したいと思います。</p> <p>だいたいいい時間になりました。ちょっと無理やり感もありましたが、皆さま方から長時間にわたって、前回、前々回から、さまざまな議論の深まりもございましたので、それを基に、大雑把ではありますが方向性をまとめさせていただきまして、そういったところを、事務局にまとめていただきまして、それを次回協議いきたいと思っています。</p> <p>本日はどうもありがとうございました。ご協力に感謝いたします。それでは、最後、進行を事務局にお返しします。</p>
事務局-渡邊	<p>皆様、長時間にわたりご審議いただき誠にありがとうございました。</p> <p>それでは、「4. その他」の委員会スケジュール案について事務局から説明いたします。</p>

事務局-本間	<p>4. その他 委員会スケジュールについて (案)</p> <p>資料3. 委員会スケジュールについて (案)</p> <p>※村上駅周辺まちづくりプランの策定に係る今後の予定等について、資料3により説明。</p>
事務局-渡邊	<p>ここまでで質問ありますでしょうか。</p> <p>続きまして、事務局から事務連絡を申し上げます。</p>
事務局-加藤	<p>それでは連絡事項を2点お伝えいたします。</p> <p>連絡事項の1点目ですが、本日の委員の皆さまの報酬、費用弁償に該当される方につきましては、8月7日か14日のいずれかの日に振込予定とさせていただきます。なお、振込日については、文書であらためてご連絡させていただきます。</p> <p>連絡事項の2点目ですが、本日の会議録について、会議録作成後、委員の皆さまに確認票と併せて送付させていただきますので、ご確認のうえ、ご返送くださいますようお願いいたします。</p> <p>以上、よろしく願いいたします。</p>
野澤副委員長	<p>5. 閉会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ <p style="text-align: right;">以上</p>